

平成 24 年度福井県臨床工学技士会学術大会プログラム

12:30~13:00 開場（受付）

13:00~14:00 学術大会

座長 重矢 直彦（福井赤十字病院）

吉崎 誠剛（中村病院）

1. 「難治性胸腹水患者の治療に対する改良型腹水濾過濃縮システム KM-CART の積極的
応用について」

木村病院 臨床工学科 光山 智也

2. 「医療機器データベースと GS1-128 を組み合わせた医療機器登録の有効性」

福井大学医学部附属病院 ME 機器管理部 笠川 哲也

3. 「スマートフォン型端末を使ったユビキタス医療機器管理システムの取り組み」

福井大学医学部附属病院 ME 機器管理部 笠川 哲也

4. 「FFR と QCA,IVUS との比較について」

福井循環器病院 ME 科 谷口 大輔

5. 「当院におけるペースメーカー埋め込み患者への患者指導の取り組み」

福井県済生会病院 長野 俊彦

14:00~14:15 休憩

臨床工学セミナー

司会 五十嵐 茂幸 (福井県済生会病院)

『水質管理とオンライン HDF』

14:15～15:15 セミナー1

「透析液関連 ISO 国際規格」

日本医療器材工業会 井越^{いごし} 忠彰^{ただあき}先生

15:15～15:25 休憩

15:25～16:25 セミナー2

2-1 「透析用監視装置 NCV-2 について」

ニプロ株式会社 商品開発営業部 医療機器開発営業部 権藤^{ごんどう} 弥仁^{やひと}先生

2-2 「NIKKISO Total System NX」

日機装株式会社 メディカル事業本部 高橋^{かずあき} 一誠^{いっせい}先生

2-3 「水質管理と TR-3000 MA について」

東レ・メディカル株式会社 透析機器企画部主席 今井^{いまい} 正己^{まさみ}先生

16:25～16:55 ディスカッション

16:55～17:00 閉会の辞